

えすぽわーる

えすぽわーる新函館はJA新はこだてとみなさんをつなぐコミュニケーション誌です

4

2015
No.152

— SHINHAKODATE —



JA新はこだて

<http://www.ja-shinhakodate.jp/>



力強く天に向かってそびえ立ち

新緑色をまとう姿に、春の息吹を感じる

農すー生きる力を体現した容姿、自然本来の鮮やかな彩り、四季折々で地域の景観であり続ける「農産物」と、それを生み出す「農業者」たちをシリーズで紹介していく。

【農産物】アスパラガス

厚沢部町中館
石川 哲也さん(31)

まっすぐ上に向かって立つ、凛とした姿のアスパラガス。檜山南部地域では3月後半から収穫が始まった。春の陽気を感じさせる淡くとも力強い緑色が、ハウス内で映える。

この地区では、昭和50年代まで露地栽培によるホワイトアスパラを主力品種としていたが、連作障害が発生し生産量は減少。時は流れ平成12年、乙部町でハウス栽培によるグリーンアスパラの定植が始まったのを皮切りに、翌13年には厚沢部町で定植されるなど、檜山南部地域で再びアスパラ栽培が広まっていった。

檜山南部で主流なのは立茎アスパラ。土壌中に根茎を植えて養分を蓄えさせると、気温が上がる春先にニョキニョキと新芽が顔を出して、そのまま天に向かうように真っ直ぐ上へ伸びていく。普段食べられているのは、その茎の部分である。

今回は、2年前からアスパラガスの作付けを始めた厚沢部町の石川哲也さんに話を伺った。石川さんの畑では他に種馬鈴薯や南瓜、スイートコーンなどを栽培。その中でもアスパラは3月下旬から収穫でき、「春先の収入が得られるのが魅力的」と石川さんはハウス4棟13^坪で作付けを始めた。

今年は3月28日から収穫を始めた。「アスパラガスの栽培は3年目になり、ようやくコツを掴めてきた。けれどもまだまだこれから。勉強し



「アスパラはペーヨン巻にして食べるのが好きです」と哲也さん。



①2月上旬に残茎処理をした後、イボ竹と地上60センチほどの高さにフラワーネットを設置し、倒伏防止に備える。
 ②ハウスの中でもう1枚ビニールを被覆し、保温性を向上させる(3月6日)。芽が出るまでひたすら蒸し込み、芽が出てからは20℃を維持させる。
 ③20センチほどの高さになれば収穫時期の始まり。
 ④収穫後は、江差支店の隣にある共選場で選別される。



えすぽわーる

NO.152/2015年4月号

CONTENTS

- ② 道南を農す
- ④ **特集** 平成27年度
新採用職員紹介
- ⑥ 協同の力
- ⑦ 新婚さんハッピートーク
～ゴール&スタート～
- ⑧ トピックス
「ふっくりんこ」特A記念祝賀会 他
- ⑩ Focus the JOB
～JAの仕事を紹介します～
- ⑪ あぐりレッスン
- ⑫ 人事異動のお知らせ
- ⑬ 地産地食図鑑



厚沢部町はメイクイン発祥の町。イメージキャラクターの「おらいも君」は「明日の厚沢部を考える会」が昭和59年に考案し、翌年公募により名前が決定。この看板は、国道227号線沿いで見られます。



て前の年より多く採っていきたい」と意気込み、地区で開催される講習会や先輩生産者たちからの情報収集に積極的に取り組む。収穫を迎え「初めに採れるアスパラが一番甘くておいしい。この味で春が来たと感じる」と笑顔で話してくれた。

特集 平成27年度 新採用職員紹介



4月1日より各支店に配属されるフレッシュな新卒新採用職員を紹介します

若松支店 生産資材課



柳谷 健太

(やなぎや けんた)
江別市出身 22歳

私は小学校3年生から高校3年生まで野球を続けてきました。その中で継続することの大切さやチームワークの大切さなど多くの事を学びました。これからも多くの事を学び自分の成長につなげたいです。

本店 総務部 総務課



石川 洋

(いしかわ ひろし)
北斗市出身 23歳

私は小学校から大学まで野球を続けており、人とコミュニケーションをとる事が好きです。これからの仕事でもコミュニケーションは大切であると考えているので、積極的にコミュニケーションをとっていききたいと思います。

本店 企画室



堀場 翔太

(ほりば しょうた)
函館市出身 22歳

中学、高校と野球を続けてきて、高校では全道大会に2回出場しました。運よく勝てた部分もありますが、チームメイトと努力してきたことも大きかったと思います。これからも野球同様に助け合う心を忘れず精一杯頑張っていきたいと思っています。



趣味や今後の
抱負を聞きました



七飯支店 共済課



青柳 悟

(あおやぎ さとる)
七飯町出身 22歳

趣味はダーツです。学生時代は回転寿司店でアルバイトをしていたため、海産物の知識はありますが、農業についてはまったくとっていいほど無知なので、これから勉強していきたいです。

大野支店 貯金課



岸 詩花

(きし しいか)
七飯町出身 18歳

趣味は音楽を聴くことです。特技はピアノを弾くこととバスケをすることです。今は不安と緊張でいっぱいですが、早く仕事に慣れ、立派な農協職員になれるよう毎日努力を怠らず頑張ります。これからよろしくお願ひします。

大野支店 貯金課



三谷 千夏

(みたに ちなつ)
函館市出身 22歳

趣味は旅行で、色々な地域の景色を見るのはとても楽しく大好きです。まだまだ分からないことばかりですが、精一杯頑張りたいと思います。

知内支店 庶務担当



森 彩美

(もり あやみ)
知内町出身 18歳

小学校から高校まで10年間陸上部に所属していたので体を動かすことが好きです。生まれも育ちも知内町で私は知内が大好きです。今後は職員として地元へ貢献できるように一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

JA職員としての基本を学ぶ!

平成27年度入組前研修

新採用職員11名は3月19日から20日の2日間、大野支店第二会議室にてコンプライアンスや社会人マナーなど、農協職員としての基礎知識等について研修を受け、真剣な表情で講師の話に耳を傾けていた。



講師を担当している人事課長の話を真剣に聞く新採用職員



グループワークに真剣に取り組む新採用職員

実際の農作業現場を学ぶ!

農家実習

新採用職員11名は3月24日から25日の2日間、組合員のもとで農家実習を行った。

大野地区の三澤良二さんのもとで長ネギの培土作業や定植作業を行った三谷千夏職員は「農作業をするのは初めてで不安もありましたが、組合員さんの普段の仕事を体験し理解することで、組合員さんの役に立てる職員になりたい」と話し、懸命に作業に取り組んでいた。三澤さんは「農協には色々な仕事があるが、今回の経験を今後の業務に活かして欲しい」と話し、新採用職員の作業を見守っていた。



指導を受けながら定植作業に励む三谷職員



七飯地区の松本一徳さんのもとで育苗中の長ネギに水やりをする菊地職員

信頼されるJA職員を目指します!

平成27年度入組式

4月1日に当JAで平成27年度の入組式が行われた。入組式には18名が出席し、緊張した面持ちで畠山組合長から辞令を受けた。

新採用職員を代表して本店総務部総務課の石川洋職員は「組合員に頼られる職員を目指し、地域農業の活性化と新函館農協の発展に貢献できるよう全力を尽くします」と力強く挨拶。新採用職員は決意新たにJA職員としての一步を踏み出した。



力強く挨拶した石川職員

八雲支店 営農酪農課



中村 愛恵

(なかむら まなみ)
森町出身 18歳

趣味はダイエット、特技はリバウンドです。これから大好きな農畜産物に関われるということの喜びをとて感じています。長所である明るさを活かして、たくさんの人と関わり成長できるよう、精一杯頑張ります。

森支店 営農生産課



木村 斗哉

(きむら とうや)
鹿部町出身 18歳

私は小学3年生からずっとサッカーをやってきましたが、入組後は農協の野球部に入りたいです。今後は、組合員の方々の力になれるように頑張りますので、よろしくお祈りします。

森支店 営農生産課



田村 健

(たむら けん)
函館市出身 22歳

高校までは野球をしており、ポジションはキャッチャーをしていました。野球での経験を活かし、農家の方々にサポートしていけるよう頑張りますのでよろしくお祈りします。

七飯支店 生産施設課



菊地 俊平

(きくち しゅんぺい)
奥尻町出身 18歳

組合員の皆様、初めまして。まだまだ力不足なことが多くありますが、笑顔・やる気・元気をモットーに尽力しますのでよろしくお祈りします。

1人ひとりの力を合わせ、大きな力に。『協同の力』で地域農業をけん引する組織を紹介していく。

協力し合い、農家経営の向上へ

函館農産物生産出荷部会 設立1985年、部会員60人

●今年で設立30周年を迎えましたが、どのような歩みがありましたか？

佐々木部会長 組合が設立した頃は共

選馬鈴薯が主流で、男爵を東北地方、メークインを九州に出荷していました。設立から10年くらいは販売額のほとんどが馬鈴薯でしたが、産地間の競争激化から、価格が低下してきたため、大根や人参の共選事業も始まりました。昨年、共選人参選別機を大規模に入れ替えしましたし、馬鈴薯の品種も丸系の「きたかむい」をメインとする販売を始めました。

大槻副部会長 設立から30年間色々苦

労があつたが、先輩たちは諦めず時代のニーズに見合うやり方を模索し続けて、その積み重ねから今の部会があるのだと思います。

松倉副部会長 先輩方からは苦労話を

聞くこともありましたが、昔は良かったという話も聞いてきました。今の自分たちは先輩たちに負けないように努力しなければなりません。

●部会としての課題や目標としていることはどのような事ですか？

大槻副部会長 30〜40年くらい前まで

函館は畜産が主体で、野菜の作付が本格的に始まったのが比較的新しいため、連作障害があまり見られませんが、将来的な連作障害のリスクがあるので、現在主力の馬鈴薯と人参が長く栽培できるように輪作体系の確立が課題だと感じています。

佐々木部会長 また、部会員の収穫時

期の調整も課題。例えばキャベツであれば、他支店組合員と合わせて、お好み焼き屋に通年で契約販売をしています。馬鈴薯についても、加工用として出荷するものもあるので、部会として出荷期間をより長く安定させていきたいです。

松倉副部会長 部会として主力品種は

ありますが、それだけでなく広く浅く色んな農産物を作って、この地域で作る農産物で食卓が完成できる、というような形も目指していきたいなと思います。

●産地として消費地からどのような要望を感じますか？

松倉副部会長 部会のインショップ事

業を通して、直接的に感じる消費者のニーズは、旬や定番の野菜はもちろんです。珍しい野菜まで多様化しています。部会みんなで持ち寄せれば、ちよつと色が違う品種や、苦味が若干違う品種だったり、かなりの種類が揃えられます。

佐々木部会長 契約販売の他、札幌や

関東などのスーパーでJA新はこの物の物が並ぶ棚販売があります。その中で函館地区では、共選人参を北海道の中でも一番遅い時期の11月まで出荷している事もあり、期待されている事を感じています。部会員の力を合わせて農家経営をもっと良くしていきたいです。

大槻副部会長 基本的なことは、農家

が毎年勉強して高品質な野菜作りをきちんとやる、そして農協は、力を入れて今の時代に見合う販売の仕方をしていく。お互いに自分の役割をきちんと果たすことが産地として大切です。



大槻六助 副部会長(57)

佐々木芳勝 部会長(56)

松倉史和 副部会長(35)

新婚さん! ハッピートーク ゴール&スタート

vol.1

結婚というゴールを迎え、新たな人生をスタートさせた二人の出会いから交際、結婚にいたるまでの経過を紹介していく

北斗市開発
加藤 健さん (30歳)
理恵さん (31歳)



【写真上】現在、出荷中の小松菜の箱詰めをする健さん。
【写真左】今年1月に産まれた雪乃(ゆきの)ちゃん(中央)。冬に産まれたということで季節を感じる名前と誰でも読めるようにと、雪乃ちゃんの名前の由来について話をしてくれた健さん(右)と理恵さん(左)

農業に対して理解してくれていた、 これが結婚の決め手

●二人の出会い●

加藤健さんと理恵さんは平成25年11月17日に結婚した。二人の出会いには、21年12月にJA新はこだて青年部が主催したカップリングパーティー。くじ引きで隣の席になり、初めて話をした印象として、健さんは「落ち着いた人」、理恵さんは「優しい人」とお互いが好印象。その場面ではカップル成立とはならなかったが、その後の2次会で再び隣の席となり、話をしている意気投合。連絡先を交換した。

連絡先を交換してからの一年間は友人5〜6人を交えた月1回の飲み会で顔を合わせる程度であったが、メールのやりとりはしていた。そのうち、二人だけで遊びに行くようになり、「こんなに気の合う人とは、もう出会えない」と意を決し、健さんから告白。交際がスタートした。

●交際期間中●

約3年の交際期間中、理恵さんは、健さんの農作業の手伝いにも積極的で、農業に対する理解もしてくれていたことから、25年4月1日に健さんがプロポーズ、理恵さんは迷わず受け入れた。理恵さんは「農作業には不安もあったが、自分の祖父母が農家をしていたので農家の嫁になるのに抵抗は無かった」とプロポーズされた時の気持ちを振り返る。

●これから●

現在は、長ネギ1.2ha、トマト35a、レタス、ブロッコリー、小松菜、水稲を栽培。健さんは今後、もう少しハウスを増やしたいと意気込んでいる。理恵さんは「今は子供も小さく育児に専念しているが、子供が大きくなったら健さんと一緒に農作業をやってみたい」と笑顔で話す。

最後に、「これからも子供と三人、笑いのたえない楽しい家庭にしていきたい」と二人仲良く声をそろえて話してくれた。

喜びを分かち合う 「ふっくりんこ」特A記念祝賀会



特A評価獲得を祝った生産者や関係者ら



◀「継続して評価をいただけるように、気を引き締めていきたい」と木本部会長

3月20日、当JAは日本穀物検定協会が発表した「平成26年産米の食味ランキング」で、「ふっくりんこ」が最高評価の「特A」を初めて獲得したことを記念して函館市内で祝賀会を開いた。生産者はじめ、行政や関連機関、地元飲食店など72人が出席した。

「ふっくりんこ」は、道南地区の気候に適した良食味米として2003年に店頭デビュー。厳格な生産・出荷基準を徹底し、当JAを代表するブランド米とな

った。この食味ランキングの評価対象は、実際に炊飯した白飯。今年度から「ふっくりんこ」に適した水加減で炊飯できるようになり、本来の食味が評価されたことが今回の「特A」獲得の要因の一つとされる。

同蔵部の木本勉部会長は、「ようやく念願だった最高評価をいただけただけなのは、これまでの取り組みが実った結果であり大変嬉しい」と話した。

牛丼で元気を補給！ 「はこだて和牛」を学校給食へ提供



◀「はこだて和牛生産者や野菜提供者らも同じ献立の学校給食を堪能した」

3月9日、木古内町のはこだて和牛生産者らが提供した「はこだて和牛」が、同町の学校給食で牛丼として登場。同町学校給食センターで調理した牛丼268食分が市内の小中学校2校に提供された。

同センターでは、地場産物の学校給食への活用を推進しており、同町産のななつぼしやハウレン草、ニラなどを使用している。今回寄贈されたのは褐毛和種の同町のブランド牛「はこだて和牛」10キロで、毎年寄贈されている。

同センターの佐藤宏生センター長は「学校給食や食育活動を通じて子どもたちに地場産物の美味しさや魅力を伝えていきたい」と話した。

ふっくりんこの新たな魅力を発信 日本酒講座に米穀課が参加



◀「ふっくりんこについて説明する三浦課長(奥)」

当JAは3月25日、道新文化センター函館教室で開かれた「造り酒屋の日本酒講座」に参加した。本講座は小樽市の田中酒造が開いたもので、同社が「ふっくりんこ」を使った日本酒「飲ん米」を醸造している縁から、米穀課の三浦課長が招かれた。

三浦課長は、来場した22人の前でふっくりんこや飲ん米の歴史、生産者の取り組みなどを説明。食味ランキングで特Aを獲得したふっくりんこは注目度が高く、参加者は興味深げに聞き入っていた。この他、田中酒造の小山秀人部長が醸造方法についての講義や日本酒の利き酒を行い、会場は大いににぎわった。

課題を共有し意気込み新たに 若手農業者と町長・指導農業者・農業士らが意見交換



◀意見を交わす渋田正己町長(右端)と若手農業者ら(左奥)

3月12日、南松山地区青年部(木村卓也部長)ら若手農業者8人は、厚沢部町内で厚沢部町(渋田正己町長)、厚沢部町指導農業者・農業士会(斉藤克也会長)ら約20人と意見交換を通じて、意思疎通や交流を図ろうと開かれた。

青年部からは「人手不足や条件の良い農地を探すのが難しい」など課題を挙げた。これに対し農業者や町は「若手農家の中で意見を集約した上で行政に持ち込むのが効果的」といった助言をするなど活発な会となった。

木村部長は「今回出た意見を実践した上で、今後も交流を継続していきたい」と意気込んだ。

2年連続で全国の舞台へ 青年部ポリシーブック全国大会



▲賞状を手に満面の笑顔を見せる高橋部長(中央)、黒田栄継J A全青協会長(右)、齊藤和弘J A道青協会長(左)

ポリシーブックの活用について熱弁をふるう高橋部長



当J A青年部のポリシーブック(政策・方針集)が優良事例に選ばれたことから、3月12日、東京都のJ Aビルで開かれた「第2回ポリシーブック全国大会」(全国農協青年組織協議会主催)に高橋陽一部長が参加し、事例発表した。昨年の第1回大会に続いて2年連続の表彰となった。

部員全員が確実に取り組むことができる範囲での「行動目標」を軸に、計画・実行・検証・改善のサイクルを取り入れた実践内容が評価された。

高橋部長は「2年連続の選出はとても光栄。この事を誇りに、ポリシーブックを活用した活動を展開していきたい」と感想を述べた。

自慢の漬物を堪能 漬物ランチバイキング



◀農家自慢の味を楽しむ来場者

3月14日、上磯・大野支店両女性部はあぐりへい屋で「漬物ランチバイキング」を催し、道南産野菜を使った手料理を販売した。

自家栽培の農産物PRを目的とし、今年のメインは漬物。たくわんや赤かぶの千枚漬けなど30種以上の漬物のほか、ハウレン草のおひたしといった地場産食材の一品料理が並び、来場者は手作り料理を楽しんでいた。

上磯支店女性部の高橋真喜子副部長は「漬物料理は農家の得意技。美味しそうに食べてもらえて嬉しい」と話した。

家族4人で訪れた来場者は「どれも美味しい。ごはんがすすみます」と満足そうに味わっていた。

多くを学び・多くを実践 北渡地区農業担い手養成講座で国内視察研修



◀牧場主の中村さんと熱心に意見交換する畜産科受講者

当J A八雲支店は3月、北渡地区農業担い手養成講座の一環として、道内各地を訪れる国内視察研修を実施した。本講座は、将来の農業を担う人づくりを目的として1期2年で開いており、毎期の講座1年目に本研修を行っている。視察先は受講者自らが意見を出し合って決めた。

19~20日には農産科6名が農薬・農機メーカーや先駆的な農法を行う農場を、25~27日には畜産科8名が牧場や農機メーカーをそれぞれ訪問し、活発に意見交換を行った。

参加者は「色々な場所を見ることができ、良い経験となった。今回学んだことを実践し、地域の皆に伝えていきたい」と意気込んだ。

Focus the JOB ~JAの仕事を紹介します~



今回は農業振興部。

酪農畜産課 課長 上村 博昭
 酪農畜産課 副課長 丸崎 美由紀
 酪農畜産課 鳴海 里枝子
 酪農畜産課 羽下 博子
 酪農畜産課 本間 一栄
 酪農畜産課 二本柳 寛
 酪農畜産課 農業振興部長 二本柳 寛
 酪農畜産課 千葉 伸一
 生産資材課 課長 二ツ森 優子
 生産資材課 門口 かほり
 酪農畜産課 菅野 幸治
 酪農畜産課 高橋 ひろみ
 酪農畜産課 全査 川岸 謙司
 生産資材課 赤田 篤史
 酪農畜産課 加藤 雄貴
 酪農畜産課 森 悠輔
 酪農畜産課 岡島 学
 酪農畜産課 課長待遇 遠藤 裕

地域農業をサポートします!

農業振興部は北斗市本町の本店事務所1階にあり、酪農課・酪農畜産課・生産資材課の3課で構成されています。

酪農課では、地域農業のサポート役として、各酪農センターに対する補助事業を始めとした農業政策への取組み支援や、各種事業の相談窓口などを主に行っています。酪農畜産課では、安全で良質な生乳を消費地に届けるための乳質検査や、肉牛などの取引価格の向上を目的とした各種情報の発信、それら各種事業に必要な事務を行っています。生産資材課では、各支店で取り纏めを行った酪農に必要な資材を良質・低価格で組合員に供給できるよう、メーカー・各業者との価格交渉や、価格情勢を見込んだ各種資材の発注業務を行っています。また、安定供給を目的として各支店との保管調整などの業務も行っています。

組合員の皆様の農業経営を支えるために、農業振興部一丸となり今後とも努力していきます。



大沼支店配属の職員

酪農畜産課 米澤 啓太
 酪農畜産課 木村 正一
 酪農畜産課 全査 舟口 靖



農業振興部がある本店事務所

北斗市本町1丁目1番21号
 TEL : 0138-77-5557 (酪農課)
 FAX : 0138-77-5563

育苗のポイントは、

**短期間に育苗型式毎の十分な苗形質を確保
活着と生育促進を図れるような育苗成**

- (1) 1.5葉期までは、乾かない程度のかん水
- (2) 早期異常出穂防止のため、育苗後期の高温管理(25℃以上)を避ける
- (3) 成苗では育苗日数35日以内とし、老化苗の移植を避ける
- (4) 追肥



- ① 移植後の苗は、苗の栄養で活着根を出します
→ 苗床追肥で栄養充実度の高い苗作り
- ② 中苗マットの追肥は、1.5葉期と2.5葉期、必要に応じて3.5葉期に窒素成分1g/箱を実施する。
(NP57・硫安など)
- ③ 成苗ポットは、置床施肥をしているので、移植の5～7日前に1回施用する。
- ④ 硫安は、必ず水に溶かして散布する。
(200箱分、硫安1kg、水100L)

表1 育苗管理のポイント

項目		は種～発芽揃	発芽揃～本葉1.5葉	本葉1.5葉～3.0葉	3.0葉～移植		
管理目標		発芽の整一促進	根の発育促進	苗の徒長防止	苗質の充実化		
管理要点		二重被覆(透明ポリ0.03mm)などで保温	苗床の過湿を避け乾燥化に努める	温度に注意して換気を十分に行う	外気温に十分馴染らし、かん水を行う		
管	理	温度	適温	32℃	20～25℃	20℃	18～20℃
		換気	32℃以上で	25℃以上で	20℃以上や晴天日	外気温と同じ	
温度調整(換気)		二重被覆の除去ハウスの肩換気	肩換気、条件によっては裾換気	晴天時は早朝(6時頃)より肩・裾換気、夕方早く閉じる	降霜に注意し昼夜とも、肩・裾開放		
内	容	基準	各時期とも、与えた水が蒸発する条件下(晴天日など)でかん水する				
		目安	乾かない程度にかん水を行う		早朝葉先に水滴の付着が少なくなったとき		
		手法	は種直後は床土全体に浸透させる		水は早朝(10時迄)に行うか、又は日向水などを使用して、苗の急激な温度変化と、地温の低下を防ぐ		

表2 育苗時の生育限界温度

項目	最低温度
発芽	8～12℃
苗の成長	16℃
根毛の原形質流動	0～10℃
苗の炭酸同化作用	14℃
葉身の縦伸長	7～8℃
草丈の伸長	15～16℃
分けつの増加	14℃
根の致死温度	○+4.3℃で20～30分 ○+4.9℃で約1分 ○-1℃で約3時間

天候が変わりやすので、
ハウス内の温度管理には十分注意が必要です。
～きめ細かなハウス温度管理の実施を！！～

- 出芽時のハウス内温度の上限は32℃。それ以上では換気を行う。
- 出芽後～1.5葉期は、20～25℃の管理とし、苗床の過湿を避け発根促進に努める。
- 出芽の揃いが悪い部分は、無理に生育を揃えようとせず生育の良い部分に合わせて管理を実施し、出芽ムラの激しい時は再播も考慮しましょう。

人事異動のお知らせ

※正職員のみ記載（ ）内は前職
管理職

本店

- ◆ 内部監査室長・審査役
坂井 修
〔大野基幹支店長・審査役〕

総務部

- ◆ 総務部付・参事役
西村 安弘
〔農業振興部長・審査役〕

西

- ◆ 人事課長・調査役
西 哲也
〔総務部経理課長・調査役〕

五十嵐

- ◆ 経理課長・調査役
五十嵐 大勝
〔信用共済部金融課長・調査役〕

山崎

- ◆ 金融課長・調査役
山崎 守
〔農業振興部営農課係長・主幹〕

吉田

- ◆ 融資課長兼ローン営業センター
長・調査役
吉田 大祐
〔信用共済部融資課係長（ローン営業センター）係長・調査役〕

穴田

- ◆ 共済課長・調査役
穴田 祥一
〔大野支店次長・調査役〕

和島

- ◆ 審査課長・調査役
和島 知則
〔函館支店長・調査役〕

農業振興部

- ◆ 農業振興部長・審議役
二本柳 寛
〔若松基幹支店長・審議役〕
- ◆ 営農課長・調査役
細畑 幸治
〔八雲支店次長・調査役〕

遠藤

- ◆ 営農課（課長待遇）・調査役
遠藤 裕
〔農業振興部営農課長・調査役〕

上村

- ◆ 酪農畜産課長・調査役
上村 博昭
〔総務部人事課長・調査役〕

若松

- ◆ 基幹支店長・審査役
若松 陽一
〔七飯支店次長・調査役〕

濱谷

- ◆ 畜産課長・調査役
濱谷 賢哉
〔森支店営農生産課長・調査役〕

中島

- ◆ 知内支店
知内支店 金融課係長（外務推進担当）
調査役
中島 伸也
〔知内支店金融課係長（外務推進担当）兼（金融・共済担当）調査役〕

大野

- ◆ 基幹支店長・審査役
大野 幹人
〔信用共済部融資課長兼ローン営業センター）長・調査役〕

小川

- ◆ 次長・調査役
小川 満
〔内部監査室長・審査役〕

田原

- ◆ 融資課長・調査役
田原 広志
〔大野支店融資課長・調査役〕

田口

- ◆ 営農課係長・調査役
田口 景介
〔大野支店生産施設課係長・調査役〕

七飯支店

- ◆ 次長・調査役
金子 秀光
〔信用共済部審査課長・調査役〕

吉田

- ◆ 貯金課長・調査役
吉田 優子
〔内部監査室・調査役〕

岸井

- ◆ 生産施設課長・調査役
岸井 悟
〔七飯支店生産施設課係長・主幹〕

森

- ◆ 函館支店長・調査役
森 進
〔七飯支店貯金課長・調査役〕

吉田

- ◆ 金融課長（庶務兼務）・調査役
吉田 実
〔森支店金融課長（庶務兼務）調査役〕

山田

- ◆ 金融課（課長待遇）（経営対策係兼務）（貸付担当）調査役
山田 智道
〔森支店金融課（課長待遇）（営農生産指導兼務）（貸付担当）調査役〕

青山

- ◆ 営農生産課長・調査役
青山 浩二
〔七飯支店生産施設課長・調査役〕

八雲支店

- ◆ 次長・調査役
福留 祐二
〔八雲支店営農センター）長・調査役〕

道高

- ◆ 営農センター）長兼営農畜産課長・調査役
道高 義智
〔八雲支店営農畜産課長兼農業振興部酪農畜産課・調査役〕

西村

- ◆ 共済課係長（外務推進担当）調査役
西村 竜太
〔八雲支店共済課係長（外務推進担当）主幹〕

笹谷

- ◆ 生産施設課長・調査役
笹谷 秀敏
〔八雲支店生産施設課長・調査役〕

田崎

- ◆ 営農酪農課長・調査役
田崎 祥三
〔農業振興部酪農畜産課長・調査役〕

北川

- ◆ 長万部支店長・調査役
北川 徹
〔若松支店畜産課長・調査役〕

出口

- ◆ 経済事業部次長・調査役
出口 光仁
〔信用共済部共済課長・調査役〕

丹内

- ◆ 経済事業課長・調査役
丹内 富士夫
〔経済事業部経済事業課大野給油所長・調査役〕

厚沢

- ◆ 厚沢部給油所長兼上ノ国給油所長・調査役
厚沢 喜隆
〔経済事業部経済事業課長・調査役〕

大野

- ◆ 大野給油所長・調査役
大野 給油所 肇
〔経済事業部経済事業課厚沢部給油所長兼上ノ国給油所・調査役〕

野月

- ◆ 内部監査室
野月 美生子
〔総務部付（有）新はこだて協同）出向〕

堤

- ◆ 内部監査室
堤 元貴
〔生産販売部米穀課〕

内部監査室

- ◆ 内部監査室
高田 宏美
〔農業振興部生産資材課〕

総務部

- ◆ 総務課兼経理課
工藤 芽衣
〔総務部総務課〕

加藤

- ◆ 総務部付〔厚沢部町農業振興公社〕出向・主査
加藤 利浩
〔厚沢部支店生産資材課・主査〕

丸山

- ◆ 融資課係長（ローン営業センター）係長・主幹
丸山 敦史
〔信用共済部融資課（ローン営業センター）担当・主幹〕

田村

- ◆ 融資課（ローン営業センター）担当・主査
田村 修吾
〔総務部総務課・主査〕

長谷川

- ◆ 共済課
長谷川 夕記
〔生産販売部農産園芸課〕

小澤

- ◆ 共済課（L/A指導担当）主査
小澤 祐司
〔信用共済部共済課・主査〕

小林

- ◆ 自動車サービスセンター主査
小林 真也
〔七飯支店共済課（外務推進担当）兼大中山支店・主査〕

本庄

- ◆ 農産園芸課
本庄 智恵子
〔上磯支店（外務推進担当）兼大野支店共済課〕

斉藤

- ◆ 農産園芸課
斉藤 友祐
〔大野支店生産施設課〕

厚沢部支店

- ◆ 貯金課
京谷 弥生
〔鶴支店〕

石井

- ◆ 貯金課
石井 知子
〔七飯支店貯金課〕

野澤

- ◆ 共済課係長（外務推進担当）主幹
野澤 洋一
〔七飯支店共済課係長（外務推進担当）主幹〕

山内

- ◆ 生産施設課（畑作担当）主査
山内 素美
〔七飯支店営農課・主査〕

阿部

- ◆ 生産施設課（畑作担当）主査
阿部 俊祐
〔森支店営農生産課（農作物出荷施設運営担当）〕

名和

- ◆ 館支店（資材兼務）
名和 奈津季
〔大野支店生産資材課〕

坂井

- ◆ 館支店（資材担当）兼（金融・共済担当）
坂井 千拓
〔総務部人事課〕

干山

- ◆ 館支店（資材担当）兼（資材担当）
干山 孝介
〔館支店（金融・共済担当）兼（資材担当）〕

瀬戸

- ◆ 江差支店
瀬戸 元美
〔厚沢部支店貯金課〕

日沼

- ◆ 上ノ国支店
日沼 朱香
〔大野支店貯金課〕

平成27年 4月1日付で人事異動を行いました。新部署着任後も、組合員の皆さまのご要望にお応えできるよう、一層精進してまいりますので、今後ともご指導、ご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

◆上ノ国支店
鷲田 奈菜
〔厚沢部支店貯金課〕

若松支店

◆金融課 (外務推進担当) 兼 (金融・共済担当)
藤島 諒司
〔企画室〕

◆畜産課・主査
田中 雅弘
〔八雲支店営農酪農課・主査〕

知内支店

◆金融課 (庶務兼務)
吉田 亜由美
〔知内支店庶務担当〕

◆金融課
野村 佑衣
〔上磯支店〕

◆金融課係長 (貸付担当) 兼 (金融・共済担当)・主幹
鳥山 修
〔知内支店金融課係長 (貸付担当)・主幹〕

◆金融課 (外務推進担当) 兼 (金融・共済担当)
吉田 晃教
〔七飯支店共済課 (外務推進担当)〕

◆木古内支店
小林 千夏
〔大野支店貯金課〕

◆貯金課
柴田 友子
〔信用共済部金融課〕

◆共済課 (外務推進担当)・主査
阿部 美佐子
〔七重浜支店 (外務推進担当) 兼 (金融・共済担当) 兼 大野支店共済課・主査〕

◆共済課
佐藤 悠
〔大中山支店〕

◆共済課 (外務推進担当)
宮西 由貴
〔知内支店金融課 (外務推進担当) 兼 (金融・共済担当)〕

◆営農課
藤澤 純一
〔木古内支店〕

◆生産施設課係長・主幹
沼山 規章
〔大野支店営農課・主幹〕

◆生産施設課・主査
蛭名 慶徳
〔生産販売部農産園芸課・主査〕

◆生産施設課
佐藤 圭
〔七飯支店花卉課〕

◆生産施設課
中塚 悠太
〔七飯支店生産施設課〕

◆生産資材課
出町 忠樹
〔大野支店生産施設課〕

◆生産資材課
長谷川 辰徳
〔大中山支店 (資材担当)〕

◆東前事業所 (フアーマーズマーケット兼金融・資材)・主幹
工藤 寛生
〔東前事業所 (フアーマーズマーケット兼金融・資材)・主査〕

◆上磯支店 (資材担当) 兼 (購買渉外担当)
山崎 佑太
〔上磯支店 (資材担当)〕

◆共済課
佐藤 悠
〔大中山支店〕

◆共済課 (外務推進担当)
宮町 洋平
〔函館支店 (外務推進担当) 兼 七飯支店共済課〕

◆営農課・主査
能戸 裕介
〔七飯支店営農課〕

◆営農課
中田 道子
〔七飯支店生産施設課・主査〕

◆生産施設課係長・主幹
種田 秀三
〔七飯支店生産施設課・主査〕

◆生産施設課・主査
川合 千春
〔大野支店生産施設課・主査〕

◆生産施設課
十島 裕司
〔総務部総務課〕

◆花卉課
杉林 貴生
〔大沼支店 (資材担当) 兼 (金融担当)〕

◆生産資材課
箱崎 正行
〔函館支店 (資材担当)〕

◆生産資材課 (購買渉外担当)
阿部 孝義
〔上磯支店 (購買渉外担当)〕

◆大中山支店 (資材担当)
坂井 祐太
〔七飯支店生産資材課〕

◆大沼支店 (資材担当) 兼 (金融・共済担当)
山本 大地
〔七飯支店生産資材課〕

◆函館支店 (資材担当)
石田 遥
〔八雲支店生産資材課〕

◆森支店
◆金融課
上野谷 望
〔大野支店共済課〕

◆金融課 (貸付担当)
伊藤 ちあき
〔森支店庶務担当〕

◆濁川事業所・主査
田中大助
〔森支店営農生産課 (農産物出荷・施設運営担当)・主査〕

◆営農生産課 (営農生産指導担当) 兼 (施設運営担当)・主査
田中美貴
〔森支店営農生産課 (営農生産指導担当) 兼 (農産物出荷担当)〕

◆営農生産課係長 (経営対策係担当)・主幹
田代 岳雄
〔森支店営農生産課係長 (営農生産指導担当)・主幹〕

◆営農生産課 (農産物出荷・施設運営担当)・主査
石岡 努
〔八雲支店生産施設課・主査〕

◆営農生産課 (農産物出荷・施設運営担当)
岩島 貴則
〔森支店生産資材課〕

◆生産資材課係長・主幹
西畑 弘行
〔森支店生産資材課・主査〕

◆金融課 (外務推進担当) 兼 (金融・共済担当)
中野 貢一
〔長万部支店長・調査役〕

◆生産資材課
川崎 孝志
〔濁川事業所係長・主幹〕

◆共済課
對馬 那美
〔森支店金融課〕

◆生産施設課・主査
太田 隆美
〔森支店営農生産課 (農作物出荷・施設運営担当)・主査〕

◆営農酪農課・主査
吉田 知子
〔八雲支店営農酪農課〕

◆営農畜産課
田井 健吾
〔八雲支店営農酪農課〕

◆落部支店 (資材担当) 兼 (金融・共済担当)
富樫 翔
〔八雲支店営農酪農課〕

◆長万部支店 (畜産・営農生産指導担当)
佐藤 広和
〔八雲支店営農畜産課 (資材兼務)〕

◆大野給油所
藤島 慎二
〔経済事業部経済事業課上ノ国給油所・主査〕

◆上ノ国給油所
今井 廣之
〔経済事業部経済事業課上ノ国給油所〕

退職

平成27年3月31日付 定年・早期退職者
本店
内部監査室
中川 正
〔再雇用〕

◆酪農畜産課
木村 正一
〔再雇用〕

◆厚沢部支店
尾村 政志
〔再雇用〕

◆江差支店
小川 恭二
〔再雇用〕

◆森支店
小原 美穂子
〔再雇用〕

◆八雲支店
今野 敏之
〔再雇用〕

◆経済事業部長
瀧澤 邦夫
〔再雇用〕

◆八雲給油所
伊藤 俊彦
〔再雇用〕

◆八雲整備工場
岡田 和明
〔再雇用〕



▶ 理事会開催報告

第2回 理事会(定例)議案

日時:平成27年3月20日(金) 10:30~

場所:北斗市総合分庁舎

- | | |
|--|---|
| <p>議案</p> <p>1号 農業協同組合法第94条第3項及び第98条第1項の規定に基づく検査の概要並びに回答について</p> <p>2号 JA全国監査機構期末監査結果について</p> <p>3号 役員候補者の決定について</p> <p>4号 平成26年度決算及び剰余金処分案の修正について</p> <p>5号 平成27年度事業計画(JA新はこだて) <収支>の変更について</p> <p>6号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について</p> | <p>7号 「TPP等国際貿易交渉から北海道を守り抜く」決議並びに「農協改革に関する決議」の実施について</p> <p>8号 第13回通常総代会の手続きについて</p> <p>9号 組合員懇談会への提案事項について</p> <p>10号 準職員就業規則の一部変更について</p> <p>11号 平成27年度信用供与限度額の設定について</p> <p>12号 信用供与2億円超に係る賃貸住宅ローンの貸出について</p> <p>13号 建設工事規程の一部変更について</p> |
|--|---|

小野寺会長が「功労者表彰」を受けました!

3月6日、全国農業協同組合中央会は平成26年度全国農業協同組合中央会「功労者表彰」を行い、当組合の小野寺仁会長が功労者表彰(緑綬)を受けました。

この表彰は、農業協同組合の発達に功労した個人に送られるもの。小野寺会長は、平成20年6月ホクレン代表理事副会長、20年7月当組合会長理事、26年6月JA北海道厚生連 代表理事会長、26年6月JA共済連北海道 運営委員会会長を歴任してきました。



「株式会社JA〇〇信連」を名乗る者とJAバンクは何ら関係ございません

「株式会社JA〇〇信連(〇〇は都道府県名)」を名乗る者が、JAの利用者に偽のキャッシュカードを送りつけ、利用者が現在使用しているキャッシュカードおよび同カードの暗証番号を記載した書面を返送するよう求める事象が発生しておりますが、「株式会社JA〇〇信連」とJAバンク(JA・信連・農林中金)とは何ら関係ございませんので、ご注意ください。ますようお願い申し上げます。



優績JAに選ばれるJAバンク全国大会

2月19日、東京都内で開かれた「第14回JAバンク全国大会」において、当JAが優績JAとして表彰されました。この表彰は、「貯金」「ローン」「JAカード」「年金」の業績が優れたJAに贈られ、今年度は40のJAが表彰されました。

大会では「JAバンク自己改革を完遂する」などとする宣言を採択し、農業・地域の発展に貢献することを誓いました。



優績JAに選ばれ表彰状を受け取った

二木職員(大野)、若山職員(八雲)が全道大会へ!

JAバンク北海道窓口セールスコンクール

3月13日にJAビル(札幌市)にて、「JAバンク窓口セールスコンクール」の札幌支所管内(道南、石狩、後志、日胆)本選が開催されました。

昨年10月に4地区の地区予選を勝ち抜いた15名(当JAからは6名)が参加し、「JAカード推進」と「年金予約推進」の2部門に分かれて顧客対応技能や商品提案能力を競いました。当JAは、2名の職員がJAカード推進部門で最優秀賞、年金部門で優秀賞をそれぞれ獲得いたしました。

各部門で最優秀賞、優秀賞に選ばれた職員は5月に開催される全道大会に出場し、優秀な成績を目指すとともに、出場した6名の職員を中心にコンクールの結果を日頃の窓口業務に活かして参ります。



JAカード部門	最優秀賞	大野支店	二木 汐 理 職員
年金予約部門	優 秀 賞	八雲支店	若山 さとみ 職員

みんなのまるめ即広場

1		2	3		4
		5		6	
7	8		9		
	10				11
12			13	14	
15				16	

キーワードヒント

春は、気持ちを切り替えて。

あて先 クイズ&投稿のあて先は郵送がFAXまたはメール(ホームページのメールフォームでも送れます)でクイズの他、子供の写真やイラスト、日頃の出来事、広報誌に対するご意見・ご要望もお寄せ下さい。

〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号

JA新はこだて企画室 FAX:0138-77-5566

✉E-mailアドレス shinya.toda@ja-shinhakodate.com

プレゼント クイズの正解者の中から抽選で **3** 名様に

農協ラーメン

(2食入り)

2袋をプレゼント!

どんどん投稿してね!



クロスワードクイズ

二重マスの文字を並べてできる言葉は何でしょうか? 中には今月号のえすぼわーにヒントのカギがあるかも。

タテのカギ

- 1 リレーはバトン、では駅伝は?
- 2 来年から8月11日は〇〇の日。
- 3 水泳のこと。
- 4 昨日の〇〇は今日の友。
- 6 秘密にしていたはずなのに〇〇抜けに!
- 8 上磯・大野支店女性部が腕を振るった「〇〇〇〇ランチバイキング」。
- 11 周りに仲間がいない!〇〇〇楚歌。
- 12 二枚や巻きがあります。
- 14 100、200、300、本〇〇の4つを回ると1点。

ヨコのカギ

- 1 新コーナー「農す」。読み方は?
- 5 月刊誌は〇〇〇〇発売される雑誌。
- 7 禁煙席と〇〇煙席。
- 9 〇〇豆、あん〇〇、〇〇ぱち。
- 10 不安に思うこと。〇〇〇材料。
- 12 ネギを背負ってくる鳥といえぱ?
- 13 美食家。
- 15 瀬川瑛子のヒット曲「〇〇〇くれない」。
- 16 陽やアウトの対義語は〇〇。

3月号のこたえ キーワード

しんせいかつ

3月号クイズ当選者

厚沢部町 P.N. ソラバパパさん

八雲町 P.N. もうもうさん

1	さ	く	ら	ま	よ
	ん	つ	め	たい	
7	り	か	ん		ち
9	い	ん	こ	わ	
	げ	し		い	せ
16	ぶ	つ	く	り	ん
					こ

↓応募用紙はこちら(切り取ってハガキにそのまま貼ってね。)

応募締め切り 4月20日(月)(当日消印有効)

※下記応募用紙には必ず全て記入して下さい。
※コメントのないものは無効とさせていただきます。

キーワード

--	--	--	--	--	--

住所 _____

〒 _____

氏名 _____ 年齢 _____ TEL _____

ペンネーム _____ 才 _____

組合区分 **正組員・准組員・その他** ※○を付けて下さい

コメント _____

読者の声



✉ 厚沢部町 P.N. ソラバパパさん

毎月楽しみにして見えています。いつも読んでるよ!

♣いつもありがとうございます。読者のみなさんの声が一番の励みになります!

✉ 八雲町 P.N. もうもうさん

この度はおいしいラーメンをありがとうございます。今度ふっくりんこのライスターミナルでも見学したいです\(^_^)/

♣農協ラーメンとふっくりんこは相性バツグンなんです!…が、カロリーが大変!?



広げよう!
**地産地食
図鑑**

★13品目★
豚肉ニラ炒め定食

スタミナ抜群の「豚肉ニラ炒め定食」930円(税込)

疲労が吹き飛ぶ看板料理

今月使う食材は今が旬!の知内産のニラ。知内支店と道路を挟んだ向かいに店舗を構える「お食事処 だいか」の小笠原洋一店主がオススメする「豚肉ニラ炒め定食」をご紹介します。

知内町で働く人の元気の源になってほしい。ご主人の思いが込められたこの一品は、肉と炒められたニラの心地良い刺激的な匂いが食欲をそそります。栄養的にもニラと豚肉は相性が良く、疲労回復の効果は倍増。他の野菜やあんとこの絡みが絶妙で、セツトになっている知内町産のご飯がすすんで、箸が止まりません。

小笠原店主は「知内町のニラは、甘くて厚くてどんな料理でも美味しい。ぜひ食べてほしい。」と語っていました。



疲労回復の他、食欲増進、風邪予防などに効果的な「ニラ」



「一番ニラは格別にウマイ」と小笠原店主

お食事処 だいか

住所：上磯郡知内町字重内4 TEL：01392-5-6768
営業時間：11：00～13：30・17：00～19：30
月曜定休

えすぼわーる新函館

第152号 平成27年4月10日発行

発行／新函館農業協同組合
住所／〒041-1201 北斗市本町1丁目1番21号
(北斗市総合分庁舎隣)
電話／0138-77-5555 (代表)
FAX／0138-77-5566
編集／企画室
印刷／有限会社 三和印刷



JA新はこだて facebook

JA新はこだてホームページからもご覧いただけます。こちら、よろしくお願いします。

まるめ郎 アルバム



題名：マルメロード第27章
Day:2015. 3. 29

厚沢部町の太鼓山で春を告げる
フキ/トウを見つけました。
♪もうすぐ春ですね
ちょっと気取ってみませんか

◆この度の人事異動で、えすぼわーるの担当から退くことになりました。広報担当になったばかりの3年前、文字通り右も左もわからない新人が各地区の組合員さん、青年部や女性部活動などたくさんの方の取材を通じて、色々な方の想いに触れた事はとても大きな財産になりました。ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。(諒)

◆今月からえすぼわーるを担当することになった戸田真也です。組合員の皆さんに親しんでもらえるような広報誌を作っていきたいと思えます。未熟なところばかりですので、ご指導よろしくお願ひします!(真)

編集後記

「えすぼわーる」とはフランス語で「希望」という意味。「えすぼわーる新函館が読者の皆さんに希望を届ける広報誌になって欲しい」という願いが込められています。